

【資料 2 - 1】

令和 6 年度千葉市あんしんケアセン ター運営事業実績について

地域包括ケア推進課

1 総合相談事業- 1

年度		令和4年度	令和5年度	令和6年度	対前年度比増加率
項目					
相談者実人数		20,075 人	21,339 人	22,273 人	4.4 %
相談者延人数		71,084 人	83,544 人	77,757 人	-6.9 %
相談件数合計		114,384 件	123,359 件	116,542 件	-5.5 %
総合相談内容別件数 【重複あり】	介護保険制度	56,483 件 (49.4 %)	60,882 件 (49.4 %)	60,299 件 (51.7 %)	-1.0 %
	認知症等	11,746 件 (10.3 %)	12,345 件 (10.0 %)	10,721 件 (9.2 %)	-13.2 %
	医療・保健	9,867 件 (8.6 %)	11,442 件 (9.3 %)	10,538 件 (9.0 %)	-7.9 %
	安否確認（見守り）	4,935 件 (4.3 %)	4,728 件 (3.8 %)	3,829 件 (3.3 %)	-19.0 %
	施設入所	5,376 件 (4.7 %)	6,248 件 (5.1 %)	5,738 件 (4.9 %)	-8.2 %
	ケアマネ支援	4,039 件 (3.5 %)	4,457 件 (3.6 %)	3,796 件 (3.3 %)	-14.8 %
	個人の悩み事	4,159 件 (3.6 %)	4,800 件 (3.9 %)	4,451 件 (3.8 %)	-7.3 %
	経済的問題	3,306 件 (2.9 %)	3,498 件 (2.9 %)	2,649 件 (2.3 %)	-24.3 %

1 総合相談事業- 2

年度 項目		令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	対前年度比増加率
総合 相 談 内 容 別 件 数 【 重 複 あ り 】	家族の問題	2, 1 8 2 件 (1. 9 %)	2, 2 2 9 件 (1. 8 %)	2, 0 4 2 件 (1. 8 %)	— 8. 4 %
	虐待(疑いを含む)	1, 3 2 5 件 (1. 2 %)	1, 1 9 7 件 (1. 0 %)	1, 3 4 6 件 (1. 2 %)	1 2. 4 %
	成年後見制度	1, 3 9 2 件 (1. 2 %)	1, 5 1 3 件 (1. 2 %)	1, 2 0 3 件 (1. 0 %)	— 2 0. 5 %
	保健福祉制度	2, 1 5 3 件 (1. 9 %)	2, 1 2 0 件 (1. 7 %)	1, 8 5 4 件 (1. 6 %)	— 8. 7 %
	通いの場 地域資源	1, 9 3 2 件 (1. 7 %)	2, 5 2 7 件 (2. 0 %)	2, 8 8 7 件 (2. 5 %)	1 4. 2 %
	住居・転居関係	1, 8 1 0 件 (1. 6 %)	1, 8 8 9 件 (1. 5 %)	1, 6 0 7 件 (1. 4 %)	— 1 4. 9 %
	エンディングサポート	2 6 0 件 (0. 2 %)	2 6 7 件 (0. 2 %)	2 7 6 件 (0. 2 %)	3. 4 %
	日常生活自立支援事業	2 5 3 件 (0. 2 %)	2 7 2 件 (0. 2 %)	2 8 2 件 (0. 2 %)	3. 7 %
	その他	3, 1 6 6 件 (2. 8 %)	2, 9 4 5 件 (2. 4 %)	3, 0 2 4 件 (2. 6 %)	2. 7 %
訪問延件数 (再掲)		1 3, 7 8 2 件	1 5, 0 5 6 件	1 3, 5 9 8 件	— 9. 7 %

2 一般介護予防事業

一般介護予防事業実施状況(回数)

項 目	年 度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	増減率	
					対元年度比	対前年度比
介護予防普及啓発事業（※1）		1,136回	1,275回	1,249回	1,475回 -15.3%	-2.0%
地域介護予防活動支援事業（※2）		1,736回	1,917回	1,939回	1,709回 13.5%	1.1%

一般介護予防事業実施状況(人数)

項 目	年 度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	増減率	
					対元年度比	対前年度比
介護予防普及啓発事業（※1）		25,098人	33,143人	34,595人	34,956人 -1.0%	4.4%
地域介護予防活動支援事業（※2）		21,694人	27,632人	28,482人	29,877人 -4.7%	3.1%

※1 あんしんケアセンターが主催（講演会の開催、区民まつりでの普及啓発等）

※2 住民が主催（ボランティアの育成、地区活動組織への支援・協力等）

3 指定介護予防支援事業

介護予防支援プラン作成件数

年 度 項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	対前年比 増加率
センター作成プラン数	5,105件	5,413件	5,623件	3.9%
委託事業所作成プラン数	5,357件	5,259件	5,489件	4.4%
合計	10,462件	10,672件	11,112件	4.1%

4 第1号介護予防支援事業（介護予防ケアマネジメント）

要支援認定者数、サービス受給者数

年 度 項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	対前年比 増加率
要支援1・2認定者数	12,694人	13,055人	13,803人	5.7%
介護予防給付サービス受給者数	3,613人	3,774人	3,957人	4.8%
総合事業サービス受給者数	4,949人	4,465人	4,500人	0.8%

介護予防ケアマネジメントプラン作成件数

年 度 項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	対前年比 増加率
センター作成プラン数	4,733件	4,884件	4,684件	-4.1%
委託事業所作成プラン数	4,305件	3,678件	3,686件	0.2%
合計	9,038件	8,562件	8,370件	-2.2%

5 地域ケア会議

地域ケア会議実施状況(機能別分類)

項 目	年 度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	増減率	
					対元年度比	対前年度比
個別課題の解決		1 2 9回	1 3 6回	1 2 0回	1 1 8 回 1. 7 %	- 1 1. 8 %
地域づくり・地域課題の発見・ネットワーク構築等		1 1 6回	1 4 2回	9 3回	1 3 9 回 - 3 3. 1 %	- 3 4. 5 %
合計		2 4 5回	2 7 8回	2 1 3回	2 5 7 回 - 1 7. 1 %	- 2 3. 4 %

6 あんしんケアセンター職員向け会議・研修等について

会議等名称	開催回数	内容
あんしんケアセンター 管理者会議（全体会議）	4回	各あんしんケアセンターの管理者を集め、情報共有や議案検討を行った。
あんしんケアセンター 運営会議（区単位の会議）	4 4回	各区の支援担当職員が、あんしんケアセンター管理者を集め、活動実績等の報告や課題・取組の情報交換や協議を行い、共通の課題抽出や解決に向けた検討を行った。
行政対象暴力対策研修会	1回	不当要求等の行政対象暴力への基本的な対応要領を習得し、職員の対応力向上を目的とした研修を受講した。
千葉県地域包括支援センター 職員研修	初任者：1回 現任者：1回	センターの役割、業務内容、専門職との連携等について理解し、知識の習得及びスキル向上を目的とした研修を受講した。
地域包括支援センター 職員研修	基礎：1回 課題別：2回	センターの役割、業務内容、専門職との連携等について理解し、知識の習得及びスキル向上を目的とした研修を受講した。
高齢者虐待防止対策研修	1回	高齢者虐待法の解説と高齢者虐待の背景について、弁護士が講演を行った。
管理者向け研修	1回	研修の企画・開催するにあたり必要な手法を学ぶ研修を受講した。

7 あんしんケアセンター管理者研修の内容について



医療・介護・福祉・行政関係者のための

研修企画 担当者向け研修

～効果の高い研修を企画・開催するには～

▶ 日時

令和7年**1月9日**(木)
PM **6:30** ～PM 8:30

▶ 開催方法

オンライン開催(ZOOM)

▶ 講師

株式会社インソース 犬走 泰信 氏
(社会人教育/コンサルティング会社)

▶ 内容

改めて学ぶ機会の少ない
研修の企画手法を徹底解説！
> 効果的な研修企画のポイント
> カリキュラムの組み方 など

▶ 受講申込み

申込みは[こちら](#)または
2次元バーコードから
【申込締切】12月19日(木)
【参加費】無料



主催 千葉市在宅医療・介護連携支援センター(電話:043-305-5021)

8 運営実績（自己評価）項目別①

第1号介護予防支援事業

※自己評価（5段階選択）

- A 目標や計画等で期待されている水準を大幅に上回っている
- B 目標や計画等で期待されている水準を上回っている
- C 目標や計画等で期待されている水準とほぼ同程度
- D 目標や計画等で期待されている水準を下回っている
- E 目標や計画等で期待されている水準を大幅に下回っている

- ・生活支援コーディネーターと連携し、インフォーマルサービスの情報を積極的にケアプラン等へ活かすことができた。
- ・自治会や民生委員等と情報共有を行い、支援が必要な方の早期発見と対応を行うことができた。

自己評価※	A	B	C	D	E
選択したセンター数	6	14	8	0	0

総合相談支援

- ・センターに寄せられた相談に対し、チームアプローチを実践することができた。。
- ・3職種間での情報共有や関係機関との連携、民生委員や自治会などのネットワーク活用を図りながら、課題解決に向けた支援を行うことができた。

自己評価※	A	B	C	D	E
選択したセンター数	7	13	8	0	0

8 運営実績（自己評価） 項目別②

権利擁護

- ・虐待が疑われる事例について、行政や関係機関と連携し、迅速に対応することができた。
- ・福祉事業所に向けた高齢者虐待防止研修を開催することができた。

自己評価※	A	B	C	D	E
選択したセンター数	9	12	7	0	0

包括的・継続的ケアマネジメント支援

- ・複合的課題を抱えるケースへの支援について、地域ケア会議の活用や、各機関と連携を図り、課題解決に向けた取り組みを行うことができた。
- ・行政等と連携し、研修や事例検討会を開催することができた。

自己評価※	A	B	C	D	E
選択したセンター数	11	13	3	1	0

※自己評価（5段階選択）

- A 目標や計画等で期待されている水準を大幅に上回っている
- B 目標や計画等で期待されている水準を上回っている
- C 目標や計画等で期待されている水準とほぼ同程度
- D 目標や計画等で期待されている水準を下回っている
- E 目標や計画等で期待されている水準を大幅に下回っている

8 運営実績（自己評価） 項目別③

一般介護予防事業（介護予防普及啓発・地域介護予防活動支援）

※自己評価（5段階選択）

- A 目標や計画等で期待されている水準を大幅に上回っている
- B 目標や計画等で期待されている水準を上回っている
- C 目標や計画等で期待されている水準とほぼ同程度
- D 目標や計画等で期待されている水準を下回っている
- E 目標や計画等で期待されている水準を大幅に下回っている

- ・住民の社会参加の機会を得られるよう、活動の場を作ることができた。
- ・新たな担い手の発掘と担い手の育成に取り組んだことから、地域の活性化や高齢者の生きがいづくり、介護予防普及啓発につなげることができた。

自己評価※	A	B	C	D	E
選択したセンター数	8	19	1	0	0

総括

- ・高齢者が抱える様々な課題に対し、早期の課題解決に向けて、関係機関と連携を図りながら対応することができた。。
- ・生活支援コーディネーターと連携し、地域活動支援や地域資源の情報収集を行い、新しく連携を図れる機関を増やすことができた。

自己評価※	A	B	C	D	E
選択したセンター数	8	13	7	0	0